

# ニュースクリップ News Clip

あ 商 ぎ 不 け ない 工 たら ず 人 び と ぶ ぐ し ま 商 ・ 工 ・ 人

- P2 ヒストリーインタビュー
- P3 通常総会・事業計画重点事項
- P4 青年部・女性部だより
- P6 いいものmekke  
Heart of WAN  
心は一つ...
- P8 元気印!!ズームアップ
- P10 Information 商工会だより
- P12 掲示板

「癒し」と「くつろぎ」をテーマに新規サービスとしてヘッドスパを導入したPOPLAの竹内竜哉さんにお伺いしました。

## ヒストリーインタビュー

高付加価値とローコストロープライスのビジネスモデルを展開  
POPLA

2013.7.10  
Vol.361



**オシャレなお店ですね。  
お店づくりに関してこだわったところは？**

当店は、母が創業して現在三十四年目、三年前に私が経営を任されることになり、それと同時に自分のイメージで店舗を改装しました。店内のテーマとして「くろろぎ」をテーマとし、お客さんが癒され再来店したくなるような空間を目指して工夫を凝らしました。

主な特徴として、店内の壁は珪藻土の塗り壁、床や扉はむくの木材を使用し、陳列棚、椅子、テーブルもすべて大工さんの手作りです。そして改装時に取り入れた新規サービスがヘッドスパです。新規サービスの一番の目的は「癒し」と「くろろぎ」ですので、照明も従来の蛍光灯ではなく雰囲気やさしい電球色のものに替えております。(電球色の照明は理美容業界では、ヘアカラーの色が判らなくなるので殆ど使用していません)セット椅子の間隔も目的に沿って改装前に三台あったところを同じスペース内で二台に減らしました。パーテーションで仕切ることににより半個室にすることも可能になりました。

ヘッドスパは女性のお客様をメインの見込み客とし、従来の理容室では集客が困難だった女性のお客様が気軽にこ来店できるように意識しました。

**サービスに特徴はありますか？**

当店のヘッドスパは、東洋医学に基づき血流の好循環と、アレルギの改善促進、育毛等の効果があり、半個室で対応しますのでお客様には安心して利用していただいております。特に、カウンセリングを重視し、目的に合わせて

たサービスを提供しています。常に専門書を読んだり業界のセミナーに参加しサービスの向上を図っております。利用客の年代として三十代〜四十代の女性はリラクゼーション、育毛及びアレルギの施術には様々な年齢層となっております。提供するサービスが近隣にあまりない(伊達市では当店のみ)サービスであること、半個室にできることで差別化が図られています。また、自分の体験(肩こり、頭痛の改善策もカウンセリングに盛り込み、独自のマッサージメニューの策定もしております)。

**コメントできる範囲で結構ですので  
企業秘密を教えてください。**

「お客様との信頼関係」が一番に掲げています。サービスの内容としては「レアな存在になれるよう努力しております。どの範囲(地域内でも)でもいいので、一番にこだわらなければいけないと思いますが、水準以上のクオリティ×自分の得意分野を顧客主義の考えをもとにメニュー化しております。(90%は失敗していますが・・・)

**地域の商工会との関わりについて  
教えてください。**

商業については、三年前に開催された経営革新塾で商品力や広報について勉強させて頂きました。SWOT分析や理想的な顧客などマーケティングの話が参考になり、現在の経営にも生かされています。

地元商工会の青年部にも所属させて頂いておりますが、地域づくりの活動においても組織づくりや協力関係の構築がすごく勉強に

なっています。

若手の経営者にとって良い環境だと思います。

**今後の経営についてお聞かせください。**

会社としては社会性を重視し、サービスを通じてどう社会のお役にたてられるかを模索しております。

少子化、人口減少、なにより福島県は人口の流出により人口が減っているため、人口が右肩上がりが増えていた時代と同様にサービスを提供していたのでは、会社として存続は厳しいと思われる。当社では時代に合わせるというより、現状に合わせ顧客にとっての高付加価値とローコストロープライスのビジネスモデルを展開し、お客様の満足度をアップしていきたいと考えています。

理美容業は利益率が高いため危機意識が低く、私は今まで経営努力を怠っていました。二〇〇九年の売上額が最盛期の半分にまでなっていました。会社を潰すまいと、色々な方々に支えられ努力が実り、二〇二二年の売上額が二〇〇九年の二倍近くまでに回復致しました。こういった経験を商工会のメンバーと分ちともに切磋琢磨できる環境をつくりたいと思っています。



**企業概要**

企業名 POPLA  
 代表者名 代表 竹内 竜哉  
 住所 〒960-0441  
 福島県伊達市新町31-6  
 TEL 024-583-2025  
 FAX 024-583-2025



# ～ふくしまの商工業の再生を目指して～



## ➤「第53回通常総会」◁

去る5月27日、コラッセふくしま多目的ホールにおいて第53回福島県商工会連合会通常総会を開催した。

総会では、席上、商工貯蓄共済並びに優良商工会の表彰を行い、続いて来賓の佐藤知事、斎藤県議会議長が祝辞を述べた。

議事では、風評被害払拭のための「ふくしま『食』イメージアップ戦略事業」や、全国主要都市でイベントキャラバンを展開する「ふくしまの『食』再生応援事業」などを盛り込んだ平成25年度の事業計画などを決定し、役員補充選任では、我妻武男古殿町商工会長、渡部勝男下郷町商工会長、佐々木英明県商工会青年部連合会会長が理事に選任された。

## ➤「平成25年度 事業計画重点事項」◁

### 1 東日本大震災・原発事故の被災中小企業・小規模事業者に対する商工会組織を挙げた支援の実施

- 1 東日本大震災及び原発事故に伴う中小企業・小規模事業者の再生・再建への支援
- 2 原子力損害賠償の完全実施への支援
- 3 被災商工会に対する商工会組織を挙げた支援の実施
- 4 被災商工会等の復興ビジョン策定支援と事業の実施
- 5 「商工会危機管理マニュアル」の策定支援

### 2 原発事故による風評被害払拭消費拡大に向けた取り組み

- 1 ふくしまイメージアップ戦略事業（大消費者地へのアンテナショップの開設）
- 2 ふくしまの「食」再生応援事業（全国主要都市における商品販売イベントキャラバン事業の実施）
- 3 福島美味しいもの食のフェア
- 4 ふくしま県産品販路拡大・人材育成支援事業
- 5 福島県産品・加工食品放射能検査支援
- 6 被災地域の中小企業移動販売支援（軽自動車配備）

### 3 中小企業・小規模事業者の復興への支援強化

- 1 中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業による経営支援
- 2 中小企業復旧・復興経営強化事業による経営支援（ワンストップ相談会）
- 3 福島県中小企業者復興支援事業（復興支援員の設置）
- 4 中小企業経営力強化支援法に基づく認定支援機関業務の推進
- 5 起業・第二創業支援セミナーの開催
- 6 ネットde記帳等による小規模企業の生産性及び経営力向上の支援
- 7 提案型の巡回訪問強化による経営支援

- 8 中小企業・小規模事業者に対する金融支援の強化
- 9 消費増税に係る中小企業・小規模事業者に対する支援

### 4 商工会の組織基盤の強化及び徹底した会員サービスの充実強化

- 1 商工会の組織基盤の強化
- 2 商工会職員の資質向上対策の推進
- 3 会員サービスの充実強化

### 5 商工会地域振興事業による地域再生

- 1 商工会地域貢献アピールプラン策定と積極的アピール
- 2 地域生活者支援システム構築の支援
- 3 地域資源を活用したコミュニティビジネス創成支援

#### 商工貯蓄共済表彰

（目標達成商工会）



国見町、あだたら、熱海町、三穂田町、片平町、喜久田町、日和田町、中田町、西田町、大東、岩瀬、天栄村、平田町、古殿町、常葉町、西郷村、表郷、大信、鮫川村、南会津町、下郷町、北塩原村、西会津町、湯川村、柳津町、金山町、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、葛尾村、小高、飯館村、川前町、久ノ浜町

#### 平成24年度実施事業 優良商工会等表彰 （事業功績）商工会事業

##### ① 経営革新計画策定支援

古殿町商工会 経営指導員 藤田達夫

#### 新役員（役員補充選任）

理 事／我妻武男（古殿町）・渡部勝男（下郷町）・佐々木英明（県青連会長）

## 復興に向けて再スタート ～県青連第46回通常総会の開催～

福島県商工会青年部連合会の第46回通常総会が5月10日(金)、福島県副知事をはじめ多くのご来賓を仰ぎ、県下青年部員163名参加のもと、福島市「福島ビューホテル」にて開催されました。佐々木英明会長の挨拶後、平幹憲部長(内郷)を議長に指名し、議案審議に入り第1号議案から第3号議案まで原案通り可決しました。平成25年度の事業計画では、地域振興活動として、平成28年に開催される「青年部50周年記念全国大会」招致を青年部一丸となって活動することを採決しました。また、平成24年度優良商工会青年部として矢祭町商工会青年部が佐々木英明会長より表彰されました。

## 最優秀賞に東海林達郎さん(飯野町) ～青年部トップセミナーの開催～



最優秀賞の東海林さん(飯野町)



通常総会の様子

通常総会にあわせ、同日、平成25年度商工会青年部トップセミナーが開催されました。

県内6ブロックの代表者がテーマに基づき、青年部活動において常日頃抱いている思いについて発表する主張発表大会福島県大会と、「商売心理学～心理学を取り入れて売上げをぐんぐん伸ばす!～」をテーマにファーストアドバンテージ有限会社代表取締役 酒井とし夫氏の講演会が実施され、会場は熱気に包まれました。



講師の酒井とし夫氏



優良商工会青年部の矢祭町商工会青年部

主張発表大会では、審査の結果「青年部活動と地域振興・まちづくり～NO UFO NO LIFE～」と題し発表した、県北地区代表の東海林達郎さん(飯野町)が栄えある最優秀賞(県知事賞)に輝き、10月23日に青森県において開催される平成25年度東北6県・北海道ブロック主張発表大会へ福島県代表として出場されます。

酒井とし夫氏の講演会では、セミナー概要として心理学の理論をビジネスに応用するノウハウを公開するとし、効果的なセールス・広告・販促プランの企画・立案のための心理学理論をご講話頂きました。

## 商工会女性部トップセミナー 第46回通常総会開催される

### 最優秀賞(県知事賞)島田恵美さん(飯坂町商工会女性部)!

5月13日・14日、飯坂町穴原温泉「吉川屋」において、225名の部長・部員が参加し、第46回通常総会が開催され、組織拡充強化の事業推進をはじめ、4R運動事業推進や全女性連事業への積極的参加など各種事業を可決した。

また、役員選任が行われ、服部淳子会長(あだたら)が再任された。新役員は、下記のとおり。



県女性連会長(中央)と発表された6地区の代表者の皆さん

総会にあわせ13日には、主張発表福島県大会が開催され、県内6ブロックの代表者による発表が行われ、「女性部活動と地域振興・まちづくり」～花で和み 花で輪になれ フラ和ー!輪ッ!～のテーマで発表した県北地区代表 飯坂町商工会女性部副部長の島田恵美さんが、最優秀賞(県知事賞)に選ばれ、7月25日、26日に開催される東北・北海道ブロック大会(開催地福島県)への出場を決めた。

翌、14日は、まちおこしダンスアドバイザー 矢伏真理氏による「元気なお店には、お客様が集まる ～客



トップセミナー講師 矢伏 真理 氏

づくり・人づくり・店づくり～」と題して、講演が行われました。

経営者のための自己管理(心・体)についてユーモアを交えつつ分かりやすい講演をいただきました。

#### 新 役 員

会 長	服部 淳子	あだたら
副会長	高島 絹代	小 高
	清野由美子	きたかた
理 事	渡邊 富子	小 川 町
	星 春美	埴 町
	二瓶恵美子	滝 根 町
	川又 知子	飯 坂 町
	大橋佐紀子	保 原 町
	斎藤 光子	伊 達 市
監 事	織田 洋子	安 積 町
	野内 福子	喜 久 田 町
	金澤 陽子	大 東
	緑川 今子	古 殿 町
	熊倉 うめ	中 島 村
	渡邊 富子	矢 吹 町
	猪股 成子	南 会 津 町
	神 トシ子	猪 苗 代 町
	佐藤 高子	会 津 坂 下 町
	武田美恵子	柳 津 町
監 事	吉田 岑子	双 葉 町
	松本 茂子	浪 江 町
	鈴木 礼子	内 郷
	過足 文子	三 春 町
	星野 幸子	会 津 美 里 町



## 東日本大震災 復興応援プロジェクト版

震災から二年数カ月・・・  
人々の記憶が薄れていく中、復旧・復興は思うように進まず、戻りたくても、戻れない状況にある方たちがまだまだたくさんいます。「忘れようにも忘れられない事」、「忘れてはいけない事」それぞれありますが、とにかく「前に向かって歩き出さなければ何も始まらない」そんな思いで再起をかけたがっている事業所を紹介します。



### 楡葉町から二本松市へ 新たな地での再スタート

東日本大震災の津波で楡葉町の自宅と経営するドッグカフェなどを失い、東京電力福島第一原発事故で避難を強いられました。家族、従業員、犬たちを連れ避難所・知人宅など8か所を移転し、2012年5月3日二本松市岳温泉にドッグカフェ「Heart of WAN(ハートオブワン)」をオープンさせました。楡葉でのなじみ客をはじめ県内外の愛犬家らが相次いで訪れています。

## Heart of WAN 🐾

(株)ハートオブワン

tel・fax 0243-24-1706

福島県二本松市岳温泉2丁目56-9

Blog/<http://heartofwan.blog.fc2.com>

URL/<http://www.dogcafe-wan.jp>

営業時間/9:30~19:00 ランチタイム/11:00~15:00

※不定休＊ブログにてお知らせ



併設されたドックランは、小・中型犬用/大型犬用の2面設置されている。宿泊・カフェご利用のお客様への無料サービスとなっているため、ランのみの利用はできません。



わんこの形のドアノブ!  
店内要所にかわいい  
オブジェがいっぱい!  
見ているだけで癒される!

Heart of WANはペンション・ドッグカフェの他、トリミングやドックホテルも併設、トイプードルのブリーディングもしています。長女的美穂さんと、次女の久美さんは日本愛玩動物教会飼養管理士の資格を持つほか、経験豊かなスタッフも揃っているため、しつけ、育成方法などフードの相談も受付けています。

その他、手作り小物教室や愛犬とお散歩でマナーアップクレーン作戦など各種イベントも開催しています。

わんこ用



日替わりランチ

わんこ用



日替わりランチ

スープランチの  
or紅茶が付けられます



スープランチ 1,050円



## 心は一つ… Heart of WAN

石沢さん一家は、榎葉町井出の海岸近くで食堂「こころ亭」とマッサージ業、ドッグカフェ「ドッグワン」を妻登志枝さん、長女白木美穂さん、次女佐藤久美さんら家族ぐるみで営んでいました。

ドッグカフェは、犬好きから始まって、次女の久美さんがドックトレーナーの資格を持っていた事をきっかけに始めました。震災では一瞬にして家と店舗が津波にのみこまれました。石沢さん夫妻と娘さん夫婦、お孫さんの8人は、いわき市や郡山市を転々としたのち、岳温泉に避難しました。「犬12匹と猫1匹を飼っていたので落ち着ける場所を探して放射線量も低い岳温泉を選んだ」と石沢さん。恵まれた自然の中で再び店を開こうと「空の庭プチホテル」の東側に土地を求めました。できることなら戻りたいが、いつ戻れるかわからない先行き不透明な状態の中、「再開」というよりも「ここしかない」という思いで再スタートを決意しました。

構想から約1年がかりでオープンした自宅兼店舗は3階建てのロτζジ風の造りでドッグランやペットと一緒に泊まれる部屋3室もあります。名前は榎葉で経営した2つの店名にちなんで付けました。

「こころ亭」…Heart、「DOG cafe WAN」…この震災でたくさんの方からの心を寄せていただいた思いを込め「Heart of WAN」。

オーナーは長女の白木美穂さんで、次女の久美さんや原発事故のため浪江町から二本松に避難したトリマーの岡本望さんもスタッフとして加わり、愛犬家たちを温かく迎えています。「津波の心配のないところに」と移転を決めたが、時折海が恋しくなる。「月夜の日は海に月が映ってとても幻想的できれい」「初日の出は寝室の布団の中から見られるのよ」と話す妻登志枝さんの目はどこか寂しげに見えました。

いらっしやいませ〜!

看板犬のノンちゃん  
(GLトリーバー)



看板犬の犬くん  
(グレートピレニーズ)

犬くんとノンちゃんの他にもお店の看板犬はたくさんいます。HPに看板犬が紹介されているので覗いてみてください。皆、家族とともに震災を乗り越えてきました。中にはPDS(心的外傷ストレス)になってしまった犬たちもいてちょっとした物音にも怯えてしまい、震えがとまらないこともあるそうです。しかし家族やお客さんに支えられて元を取り戻しつつあります。



愛犬用ベッド

愛犬と一緒に泊まれる  
リラックスできるよう、防臭など  
なところに気遣いが施されて

客室に隣接する談話室  
お客さん同志愛犬の話に会話が  
はずみず。

## ペンション自慢のお部屋

宿泊料金

基本料金 大人/8,400円  
子供/4,200円

2匹以上は  
20%off

※ワンちゃん同伴は、一匹につき1,050円



## ランチメニュー

ランチメニューは月替わりで、お肉コース・お魚コース・ワンプレート・パンとスープの4つのコースからセレクトでき、プラス200円でコーヒー



お肉・お魚コース 1,365円

ワンプレート・パ

このワンちゃんたちが  
『いいね!』を押しています。

いいね!



# ズームアップ。



県内4地域の商工会から、地域でがんばっている会員企業をご紹介します。  
みなさんの経営のヒントになるお話もたくさんいただきました。  
是非、ご感想を福島県商工会連合会までEメールにてお寄せ下さい。(f-wing@do-fukushima.or.jp)

## 県北



大玉村商工会

### 「更なる経営革新を目指して」



株式会社 三和製作所  
代表取締役社長 齋藤 雄一郎氏

〒969-1301 福島県安達郡大玉村大字東78  
TEL 0243-48-4222/FAX 0243-68-2070

#### ■福島県の子供達のために！

この度ご紹介いたします(株)三和製作所、代表取締役の齋藤雄一郎さんは現在、大玉村商工会理事として、商工会運営にも積極的に参加していただいております。今後も若手役員としての新しい発想により商工会事業のアイディマンとして期待されております。



会社の事業内容は精密板金加工業ですが、時代の先端を模索しながらLED照明器具加工を手掛け、更には原子力発電所事故以後度々マスコミにも登場されてきましたが、広い人脈・高い知識と大玉村教育委員でもある齋藤社長の熱意で「放射線量計」の開発に乗り出し、短期間で安価な製品の製造販



売に至ることができました。商工会としても迅速な各種情報の提供に心がけて、会社の繁栄に

寄与していきたいと思っております。

#### ■震災後の「商工会」の手厚いサポート

震災後、2年以上が過ぎましたが、未だに復興は緒に就いたばかりで、中々進捗していません。震災・原発事故だけでなく、円高・高齢化などの問題もあり、県内の中小企業にとっては安定した事業を営むことが非常に難しくなっています。そんな複雑な事情を抱えた状況下で、新規事業である放射線・除染関係の機器の製作を始めました。震災後は、とにかく子供達が少しでも無用な被曝を避けることが出来ればとの思いで製作していましたが、現在では膨大な予算を投じている除染がもっと効率的に出来ればと思、様々な開発を続けています。環境に押されるように従来の板金加工業とは別の新規事業に出ましたが、資金調達や人材確保など様々な障害がありました。そんな折に「商工会」から補助金の斡旋や助言など、陰に陽に支援頂きまして、本当に感謝しています。今後ともサポートを頂いて、力強く経営を継続したいと思っております。

## 県中・県南



矢祭町商工会

### 「八溝山水系の水でやまつりの冷んやり珈琲」



珈琲香坊  
代表 長谷川 修司氏

〒963-5119  
福島県東白川郡矢祭町小田川字中山17-1  
TEL 0247-34-1131  
営業時間 10:00~18:00  
定休日 水曜日・最終水曜日  
URL <http://ko-hi-koubou.net/>

#### ■地域資源と技の融合(矢祭町商工会)

珈琲香坊は、平成15年に矢祭町小田川、国道349号線沿いにコーヒー専門店として創業しました。女性が一人でも安心して訪れ、くつろいだひとときと安らぎの空間を提供することをコンセプトとし、こだわりの自家焙煎独自ブレンドのコーヒーや手作りケーキを提供しています。東白川郡内の顧客が主ですが、県外から来店する顧客も多く、インターネットによる販売も行っています。



自家焙煎コーヒーの原料となるコーヒー豆は、世界各国の優良農園との直接取引が主であり、安心・安全・高品質なコーヒー豆を確保するために、それらの農園に出向き現地の状況を確認し

た上で調達しています。

福島県経営革新の承認を受け、地域資源(矢祭町の水)を活用した紙パックのアイスコーヒーを開発販売し、現在はこちら天然水を利用したOEM商品の製造受託も行っています。木の優しい温もりとコーヒーのよい香りに包まれた「珈琲香坊」、是非ご来店ください。



#### ■地域を熟知したアドバイスに期待

商工会の経営指導員から地元の水を使ったアイスコーヒーで県経営革新の承認を獲得してみないかと提案がありました。名前を「やまつりの冷んやり珈琲」と名付け、承認に向け取り組むことにしました。そして経営指導員から細かく指導を受け、無事承認を得ることが出来ました。今ではこの商品が珈琲香坊の看板商品として店頭を飾っています。今後も、地域をよく知る商工会から経営へのアドバイスに期待しています。

# 会津

下郷町商工会

## 「高原の牧場生まれ 手づくり乳製品」



### 金子牧場 金子 政彦氏

〒969-5344  
福島県南会津郡下郷町大字沢田字鶴ヶ池  
178-1  
TEL・FAX 0241-67-4120

### ■小松弘幸指導員

#### 「ミルクそのままの乳製品づくり」

ご紹介する金子牧場さんは、下郷町の南部、那須にほど近い標高700メートルの高原にあります。乳牛にとって理想的な牧草が広がるこの地で、独特の濃厚な味わいが特徴のジャージー牛の飼育にいち早く取り組み始めました。現在では家族で酪農を営み、アイスクリームやヨーグルトの製造販売を行っています。商品の特徴を一言で表すと「牧場直送」。添加物を使わず、ミルク本来の風味をそのまま生かした逸品です。商工会では金子氏の六次化への取り組みに注目し、「みなみあいづ地方特産品イメージ向上プロジェクト事業」や「ふくしまの食ブランド再生事業」を通して専門家派遣など商品ブラッシュアップ支援を行ってきました。その後もヨーグルトやチーズなど商品ラインアップも増え、商工会が推進する着地型ツーリズムの特産品デザインにとってなくてはならない存在となっています。今後の事業展開に大きな期待を寄せています。

### ■金子政彦氏

#### 「下郷町の魅力とともにお届けしたい」

乳製品の加工に取り組んだのは、平成21年「道の駅しもごう」オープンがきっかけでした。集落の農家と加工組合を立ち上げ、ソフトクリームの原料販売を始めました。道の駅のソフトクリームは濃厚なミルクで好評をいただいています。昨年、商工会の支援を受け「福島的美味なもの食のフェア」に自家製アイスクリームを出展させていただきました。サイズやデザインなどお客様の反応を直接確認でき、貴重な機会となりました。当牧場のある地区は、猿楽台地、観音沼森林公園、日暮滝など観光資源に恵まれた地域でもあります。多くの方に来ていただけるよう下郷町の魅力をお届けできる乳製品づくりを心がけています。



# 浜通り

好間町商工会

## 「伝統の味・彩・技を 今に伝える」



### 有限会社 長久保食品 代表取締役 篠原 福一氏

〒970-1194  
いわき市好間町中好間字鍛冶内28-2  
TEL 0246-36-3999  
FAX 0246-36-6801  
URL <http://www.nagakubo.net/>  
メールアドレス:info@nagakubo.co.jp

### ■炭鉱の町でそだった自慢の味

炭鉱産業が隆盛だった昭和9年、創業者の長久保ツネが工夫を重ねつくりあげた自慢の品「長久保のしそ巻」。当時と変わらない伝統の味・彩・技を守り続け、手間ひまをかけた手造りの味として広く愛され続けています。



震災により工場が全壊し、原発事故の風評により観光客の激減や取引停止等、売上低迷が重くのしかかってきました。福島的美味なもの食のフェアや第13回グルメ&ダイニングスタイルショー春2013等各種イベントに参加し業績回復に力を注いでいたところ、「長久保の人気漬物ベストスリーセット」が第53回(平成24年度)全国推奨観光土産品審

査会において、食品部門で日本観光振興協会会長賞を受賞しました。



### ■今後の展開

東日本大震災をへて自らの会社、仕事を見つめなおすことができました。また多くの方々からの応援、励ましをいただきました。自社の強みは、福島県いわき市の地で昔ながらの手造りの良さと素材の良さを生かした商品づくりにあると思います。これからも地元のお客様に愛され、大切な方への贈り物、お土産にご指名いただけるような地域の名産品を目指します。

# Information

## 商工会だより



安積町商工会は地域の経済団体として会員の皆様のご協力を賜りながら、観光流入や商業の発展など地域の皆様のお役にたてるよう役員一丸となって尽力してまいります。

安積町商工会長の山口勇です。  
安積町は郡山の南側に位置しており、古くから交通の便が良く白河市方面からさらに北に向かう奥州街道の宿場町としても発展してまいりました。現在でも国道四号線や東北道などの主要道路が走っており、「郡山の玄関」ともいえる場所でございます。  
近年では市場などの流通施設や「ビッグパレットふくしま」・「郡山カルチャーパーク」といったコンベンション施設が町内に建設され、郡山の交流拠点としても大きな役割を果たすようになってまいりました。また、四方に川が流れるなど自然環境も良いことから商工業と同じく農業地帯としてもバランスよく発展しております。



# 安心が積もる町づくり

## 安積町商工会

### 青年部



埼玉県朝霞市商工会青年部と我々商工会青年部が同じ「あさか」に住む者同士ということで、「商工会として今後どのような事業を行うべきか」など提案しあう協定を結びました。今後も県や地域の枠を超えての活動を積極的に展開していこうと考えています。

### 女性部



安積町商工会女性部では町内の景観を良くし、訪れる人をもてなしたいと恒例の「花いっぱい運動」を展開しています。  
花壇には桔梗やペコニアなどが咲き、町内を明るく彩っています。

### 花火大会

毎年八月十四日に郡山カルチャーパークで開催される花火大会は今年で四十二回を迎え、郡山市民のお盆の風物詩として定着し、十万人を超える市民が集まる一大イベントに成長しました。約10,000発の夜空に咲いた花火は一夜の夢物語のようです。  
当日、会場には露店が約100店並び、小さなお子さんからご家族連れの方までどなた様でもお楽しみいただけます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



夜空に響く大輪の花火とメッセージ

## メモリアル花火募集中

平成25年8月14日(水) 午後7時30分～午後8時30分

【お申し込み】  
締切 平成25年7月19日(金)必着  
花火の種類 10号玉 50,000円/玉  
スターメイン 150,000円/玉

お申込みお問い合わせは あさか野夏まつり実行委員会  
福島県郡山市安積3-31 ☎ 024-946-2068

# Information

商工会だより

## 二つの地域特性を活かした新たな商工会へ

### あいづ商工会



あいづ商工会長の安西秀一です。

当商工会は旧河東町商工会と旧北会津商工会が平成二十二年四月一日に合併し設立された新しい商工会です。河東町・北会津村がそれぞれ会津若松市との市町村合併により同一行政区の商工会として飛地ではありますが、多様化・高度化する会員ニーズに対応できる組織基盤の強化を目指して合併に至りました。

合併後は旧商工会地域の特性と伝統を活かした地域イベントの継続と会員間の交流を推進すべく事業を展開してまいりました。

合併翌年に東日本大震災・福島第一原子力発電事故・新潟福島豪雨と災害が続き、

特に震災・原発事故においては避難民の炊出し・救済物資の調達など女性部等を中心に合併間もない商工会が一致団結して取り組むことが出来ました。

### かわひがし 皆鶴まつり

河東地域に伝わる皆鶴姫伝説にちなみ、当初は商



店街活性化対策を目的に実施し、市町村合併後は河東町の独自性と地域住民のコミュニケーションの場と地域活性化を目的として地域の賑い創出を図

りながら開催しております。(皆鶴姫・兵法学者鬼一法眼の養女。源義経と恋仲になり義経を追って奥州に向い、途中で病のためその身を悲観し河東町内の難波池に身を投げた。)



難波池における皆鶴姫墓前祭は河東中学校生が皆鶴姫・源義経に扮し地元婦人会の皆鶴姫講の披露などを行い、河東町のシンボルイメージの浸透と定着を図っております。

又、イベント会場となる広田西公園では物産販売コーナーやフリーマーケット、時刻には盆踊りが開催され一日中、沢山の入場者で賑いを見せております。

イベントの最後は、会場近くから打ち上げられる納涼花火大会です。真夏の夜空を彩る花火を間近で見ることが出来ます。

### 会津若松ホタル祭りin北会津

平成二十五年に二十回目を迎えるのが北会津地区を代表するイベント「ホタル祭り」です。



北会津地区は、綺麗な水資源に恵まれゲンジボタルが自生している「ホタルの里」として知られています。ホタルの觀賞を通してホタルが自生できる豊かな自然環境や地域振興環境作りのPRを目的としています。

例年、六月の第四週辺りホタルの発生時期に合わせて土・日の二日間「会津若松市やすらぎ広場ホタルの森公園」を会場として開催しています。

池の上に設営するステージを中心として、北会津住民による手作りの民話劇をメインに、地元各種団体による芸能発表や、区内小学校・幼稚園児童の



踊り、地域伝統の彼岸獅子の披露発表など地域住民総参加の催しを取り揃えております。

会場内にはあいづ商工会会員や地元各種団体による地場産品や地元で採れた



そば粉を使用した手打ちそば等を販売する「ホタル市」が開かれ、来場したお客様に心のこもった北会津の味を堪能して頂くことが出来ます。

又、イベント終了近くの二十時過ぎあたりから、公園内のホタル群生地地にちらほらホタルが飛び始め、約二時間程度幻想的なホタルの光の舞が鑑賞できます。(当日の気象条件によつて飛来数にばらつきがあります。)

当商工会地区は東日本大震災において直接的被害は他の地域から比べると少なかったものの、当地域は農業、米や特に果実等の生産が盛んであり、純農村地域として原発事故による風評被害の払拭が大変重要な課題となっております。

あいづ商工会としても、東京電力(株)猪苗代電力所からの働き掛けによる同社栃木支店社員及び関連企業への地区内物産のカタログ販売や会津若松市と友好都市である神奈川県横須賀市の地産地消マーケット内に二十五年からあいづ商工会地域特産品販売コーナーを設け、地区内農産物、農産加工品を中心として地区内生産物の安全・安心のPRを行うことにより風評被害の払拭に尽力しております。

合併した利点を大いに活用し、二地域間の同業・異業者の交流を深め、組織の基盤強化を図ると共に、地区内小規模企業者に対してより一層きめ細かい経営支援事業の充実に努めて参りたいと存じます。



# ちょっと考えてみませんか？ 私たちの将来

## ライフプラン・コンサルタントサービス

—ジブラルタ生命からのご提案—

### ご家族の明るい未来のために



毎月の生活資金

- ・住宅資金
- ・死後の整理資金
- ・緊急予備資金
- ・相続対策資金
- ・長期療養資金
- ・子どもの結婚資金



子どもの教育資金



老後の生活資金

### 企業経営の将来のために



事業保障対策資金

- ・緊急予備資金
- ・遺族生活保障資金
- ・長期療養資金
- ・福利厚生資金



退職金準備資金



事業承継対策資金

### 商工会の 団体扱いについて

ジブラルタ生命は、全国商工会連合会等と団体扱い契約を締結し、ジブラルタ生命のライフプラン・コンサルタントが商工会会員の皆さまのニーズに応じた保障をお届けしています。

※団体扱いは、団体による保険料の一括収納であり、団体扱いのお取り扱い可否に関しては、最寄の商工会までお問い合わせください。



**Gibraltar**  
ジブラルタ生命

Gi-J-2013-192 (2013.4.26)

## ジブラルタ生命保険株式会社

郡山エリア

〒963-8001 福島県郡山市大町1丁目14-1 ジブラルタ生命 郡山ビル2階

**024-991-6341**



## facebookもオープン

福島県商工会連合会・89商工会が運営する

経営支援サイト

# イノベーションサポート



### 福島県・商工業者のための放射性セシウム検査支援事業

今、日本でいちばん  
安全に気を使っているのは、  
福島産の食品です。

福島県内商工業者・加工食品

# 放射性物質 検査実施中!

福島県内89商工会・福島県商工会連合会

## 商工会で加工食品の放射性物質検査を受けられます

### 検査対象品目

一般食品のうち茶を除く加工食品です。飲料水、牛乳および乳児用食品は、より厳しい基準値のため本検査の対象外です。

### 検査対象物質

放射性セシウム(セシウム134及びセシウム137)

### 検査を受けられる方

県内で事業を営んでおられる方が対象となります。一般の方はご利用できませんので、あらかじめご了承ください。

### 申込方法

お近くの商工会までご連絡下さい。検査品の前処理方法説明や容器等の受け渡しのため、窓口受付をお勧めしております。

### 各放射能検査所と 検査結果の確認

以下のURLよりご確認ください。

<http://www.f.do-fukushima.or.jp/result-information.html>

**7月21日は参議院選挙の投票日です。投票はお忘れなく。**



News Clipは循環型社会の現実を目指して、環境に配慮した植物油インキと再生紙を使用しています。